

令和7年度 がん対策関連事業の概要（当初予算案）

■ がん対策推進事業 当初予算要求額 3,357千円（R6当初比 ▲8,103千円）

- 大津市がん対策推進条例に基づく事業の推進経費
- 第2期大津市がん対策推進基本計画（R7～R12）に基づく事業の進捗管理

充実

アピアランスケア用具購入費助成金 1,790千円（R6当初比 +300千円）

※がん治療に伴う補整具の購入経費に対する一部助成（上限1万円）について、これまでの頭髪補整具（ウィッグ・帽子等）に加え、新たに乳房補整具（補整下着・人工乳房等）を助成の対象とする。

■ 各種がん検診事業 当初予算要求額 291,677千円（R6当初比 +14,581千円）

- 健康増進法に基づく対策型検診の実施
 - ・胃がん検診 ・大腸がん検診 ・肺がん結核検診
 - ・子宮頸がん検診 ・乳がん検診

変更

胃がん検診（胃部エックス線検査）の実施体制の見直し

【縮小】地域巡回による集団検診の回数削減（22日33会場 ⇒ 13日22会場）

【新規】特定健診（集団方式）と同時に実施するがん検診の実施（4回程度）

■ がん検診推進事業 当初予算要求額 18,238千円（R6当初比 +4,294千円）

- がん検診の受診率向上対策の実施
 - ・受診券送付による個別受診勧奨（5がん全て）
 - ・無料クーポン券送付による個別受診勧奨
 - 乳がん : 40歳全員、41歳の前年度未受診者
 - 子宮頸がん : 20歳全員、21歳の前年度未受診者

充実

各種がん検診の受診券送付対象の拡充 … 50歳代の胃がん検診受診率向上対策強化

送付対象 : 50、52、54、56、58、60、64、68歳 ※下線が追加する対象